

コロンビア経済情勢（5月分）

1 概要

【ポイント】

- 国家統計庁が第一四半期のコロンビアの経済成長率が前年同期比+2.2%となった旨発表。
- コロンビアの OECD 加盟。
- 経済社会政策審議会が、ボゴタメトロ公社に対し、ボゴタメトロ整備計画第一次路線の必要経費に関し、最大 7.8 兆ペソ（約 27 億ドル）の国内外借款を承認。

2 本文

1 主な出来事

<国内情勢>

（1）経済見通し（3日及び15日、当地紙報道）

国家統計庁（DANE）は、第一四半期のコロンビアの経済成長率が前年同期比+2.2%となった旨発表した。成長がみられた部門は、金融部門+6.1%、レジャー部門+4%、貿易部門+3.9%、通信部門+3.1%及び農業部門2%であった。一方、マイナス成長がみられた部門は、製造業▲3.6%、鉱物部門▲3.6%及び建設部門▲8.2%であった。また国際通貨基金（IMF）は、コロンビアの安定したマクロ経済政策を評価し、本年のコロンビアの経済成長率予測を2.7%とした。

（2）コロンビアの OECD 加盟（25日及び30日、当地紙報道、大統領府プレスリリース）

25日、OECD 執行委員会でこれまでコロンビアが承認を獲得した23の委員会に対する評価が行われ、コロンビアの OECD 加盟が適切であると判断された。コロンビアは、リトアニアに次いで、37番目の OECD 加盟国、ラテンアメリカではチリ、メキシコに続いて3番目の加盟国となる。また30日、サントス大統領は OECD パリ本部にて、マクロン仏大統領立会いの下、グリア OECD 事務総長と共に OECD 正式加盟手続に係る署名を行った。

（3）海外投資機関のコロンビア第4世代道路網整備プロジェクトへの関心（16日、当地紙報道）

運輸省インフラ庁（ANI）は、2017年における第4世代道路網整備プロジェクト（4G）の進捗が緩慢であったが、本年は、3つの海外年金基金及び10のベンチャーファンドが4Gに関心を示していることから、4Gの進捗の加速が期待されている。関心を有している機関には、中国企業もいくつか含まれている。

(4) ボゴタメトロ整備計画 (9日, 当地紙報道)

経済社会政策審議会 (CONPES) は, ボゴタメトロ公社に対し, ボゴタメトロ整備計画第一次路線の必要経費に関し, 最大 7.8 兆ペソ (約 27 億ドル) の国内外借款を承認する旨発表した。またサントス大統領は, 同借款の承認に加えて, 米州開発銀行から 6 億ドル, 世界銀行から 6 億ドル及び欧州投資銀行から 4 億ドルの借款が決定された旨発表した。

(5) カカオ生産量の増加 (23日, 当地紙報道)

ラミレス・カカオ生産者連合会 (FEDECACAO) 会長は, 2017 年のカカオ生産量が 6 万 535 トンとなり, 2007 年の生産量 3 万 3,480 トンを大きく上回り, 最近 10 年間で約 80% 増となった旨述べた。カカオは, 違法作物の代替産品の一つとして期待されている。現政権は, 次期政権が違法作物の代替プロジェクトに引き続き取り組んでいくよう, 要請を行う予定である。

(6) ブエナVENTOURA 港関連 (11日, 当地紙報道)

ゴンサレス・ブエナVENTOURA 港湾協会会長は, 同港へのこれまでの投資額が 4 億 4,900 万ドルに上った旨発表した。投資は主に港湾設備に向けられており, コンテナターミナルの拡張, 新たな港湾倉庫の建設及び水路の浚渫などが含まれている。

(7) 海外投資関連 (4日, 当地紙報道)

ハラミージョ・コロンビア貿易投資観光促進機構 (PROCOLOMBIA) 総裁は, 本年最初の 3 か月において, 11 億 5,200 万ドルに上る 34 の海外投資プロジェクトが実行された旨発表した。海外投資額は, 前年同期比 +227% となり, 投資国はスペイン, 米国, 英国, ドイツ, チリ, アルゼンチン, 日本, フランス及び中国などである。

<対外経済関係>

(1) 対韓国関連 (2日, 当地紙報道)

1日, 韓国国立水産物品質管理院は, コロンビア農牧庁(ICA)に対し, 冷凍・冷蔵エビ, 養殖ティラピア及び養殖のための稚エビの韓国への輸出許可が下りた旨報告した。また, 同機会に観賞魚の輸出再開も伝えられた。

(2) 対シンガポール関連 (2日, 当地紙報道)

2013年に署名が行われたシンガポールとの投資保護協定が上院で承認された。

(3) 対太平洋同盟及び韓国関連 (7日, 当地紙報道)

韓国は, 進行中の太平洋同盟・準加盟候補国間交渉の枠組みにおいて, 準加盟国へのカテゴリー加盟への関心表明を行った。

(4) 対太平洋同盟及びポーランド関連 (8日, 当地紙報道)

グティエレス商工観光大臣は, 太平洋同盟とポーランドの関係強化のため, ポーランド政府関係者と会合した。同大臣は, エミレチビ企業・技術相と貿易及び投資に関する議論を行い, 食糧, エネルギー及び農業分野での協力可能性について合意した。また, バンカ・スポーツ・観光相と観光インフラ分野に関心を有するポーランド人投資家のコロンビア訪問の実現及び両国の投資促進機構の交流の活発化に合意した。さらに同大臣は, グロバルチク海事経済・河川交通相と会談し, 水産部門における可能性, コロンビアの河川航海の発展に向けた船舶・港湾分野での学術協力の可能性を模索した。

(5) 対日関連 (22日, 当地紙報道)

コロンビア全国商業者連合会(FENALCO)及びコロンビア工業連盟(ANDI)の報告書によると, 4月の大型車両の販売台数は414台に上り, 前年同月比+10.7%となったが, 本年1月~4月までの大型車両の総販売台数は1,387台であり, 前年同期比▲14.9%だった。総販売台数の内, シボレー及び日野自動車が449台, 167台をそれぞれ売り上げており, 市場をリードしている。

(6) 対中国関連 (29日, 商工観光省プレスリリース)

中国は, 昨年コロンビアで発生した口蹄疫問題が収束したことを受け, コロンビア産牛肉の輸出許可プロセスを再開する旨発表した。同発表は, スルアガ農業・地方開発大臣の中国訪問後になされ, 同大臣は同プロセスの再開に満足の意を表した。

(7) 対トルコ関連 (31日, 当地紙報道)

31日, グティエレス商工観光大臣は, 両国間の信頼醸成及び対トルコFTAの基礎を固めるための部分的到達協定の締結を模索するため, トルコを訪問した。

<経済指標>

(1) 経済活動全般

(ア) 実質工業生産指数 (DANE 発表)

3月の実質工業生産指数(加工コーヒー豆を除く)は前年同月比▲1.4%であった。

(イ) 実質小売売上高指数 (DANE 発表)

3月の実質小売売上高指数は前年同月比5.5%であった。

(ウ) 消費者信頼感指数 (Fedesarrollo 発表)

4月の消費者信頼感指数 (ICC) は、1.5%と前月 (▲3.2%) を4.7ポイント上回り、前年同月▲12.8%を14.3ポイント上回った。

(2) 産業動向

(ア) 石油生産量 (鉱山・エネルギー省発表)

4月の石油生産量は日量86万バレルであり、前年同月比0.7%となった。

(イ) コーヒー

(i) 生産 (コーヒー生産者連盟 (FNC) 発表)

FNC加盟コーヒー生産者による4月のコーヒー生産量は87万袋(1袋=60kg)となり、前年同月比4.8%となった。

(ii) 価格 (国際コーヒー機関発表)

4月のコロンビア産マイルド・アラビック・コーヒーの価格は月平均1ポンド=1.39ドル(前月は同1.40ドル、前年同月は同1.55ドル)であった。

(ウ) エネルギー需要

4月のコロンビアのエネルギー需要は5,608GWh、前年同月比1.6%であった。

(3) 物価・雇用 (DANE 発表)

(ア) 物価

4月の消費者物価上昇率は0.46%、生産者物価上昇率は0.24%であった。

(イ) 雇用

4月の全国平均失業率は9.5%と、前年同月の8.9%より0.6ポイント悪化した。また、主要13都市の平均失業率は10.7%と、前年同月の10.8%より0.1ポイント改善した。

(4) 貿易収支 (DANE 発表)

3月の貿易収支 (FOB) は、3.84億ドルの赤字であった。輸出 (FOB) 全体では、前年同月比4.2%の33.44億ドル、輸入 (CIF) 全体では、前年同月比▲27.9%の29.75億ドルとなった。

3 主な経済指標

(1) 経済活動指数 (単位：％，出所：DANE)	2017/3	2018/1	2018/2	2018/3
(ア) 実質工業生産指数 (前年同月比)	4.8	1.0	1.5	-1.4
(イ) 実質工業売上高指数 (同)	3.2	3.1	3.7	0.9
(ウ) 実質小売売上高指数 (同)	1.9	6.2	5.0	5.5
(エ) 新規建設着工承認面積 (単位：万㎡)	199.5	168.1	171.7	139.1
(2) 失業率 (単位：％，出所：DANE)	17/4	18/2	18/3	18/4
(ア) 全国平均	8.9	10.8	9.4	9.5
(イ) 主要13都市平均	10.8	11.9	10.6	10.7
(3) 消費者物価上昇率 (単位：％，出所：DANE)	17/4	18/2	18/3	18/4
(ア) 前月比	0.47	0.71	0.24	0.46
(イ) 前年同月比	4.66	3.37	3.14	3.13
(4) 政策金利 (単位：％，出所：中央銀行)	17/4	18/2	18/3	18/4
	6.50	4.50	4.50	4.25
(5) 為替 (対ドル為替レート) (単位：ペソ，出所：中央銀行)	17/4	18/2	18/3	18/4
(ア) 月初	2,885.57	2,835.05	2,867.94	2,780.47
(イ) 月末	2,947.85	2,855.93	2,780.47	2,806.28
(ウ) 最高値	2,947.85	2,980.70	2,879.15	2,820.29
(エ) 最安値	2,837.90	2,806.67	2,780.47	2,705.34
(6) 株式指数COLCAP (単位：ポイント，出所：COLCAP)	17/4	18/2	18/3	18/4
(ア) 月初	1,368.39	1,580.97	1,466.28	1,470.88
(イ) 月末	1,371.54	1,478.33	1,455.52	1,565.56
(ウ) 最高値	1,378.28	1,580.97	1,486.03	1,576.65
(エ) 最安値	1,362.33	1,478.33	1,450.00	1,470.88
(7) 貿易 (単位：百万ドル，出所：DANE)	17/3	18/1	18/2	18/3
(ア) 輸出額 (FOB)	3,209.6	3,192.3	2,940.9	3,344.4
(イ) 同 年内累計	8,483.8	3,192.3	6,133.2	9,477.6
(ウ) 輸入額 (CIF)	4,123.2	3,895.9	3,650.6	2,974.6
(エ) 同 年内累計	11,300.2	3,895.9	7,546.5	10,521.1
(8) 労働者送金 (単位：百万ドル，出所：中央銀行)	17/3	18/1	18/2	18/3
	457.5	471.0	453.2	474.2
(9) ガソリン価格 (単位：ペソ，出所：鉱山・エネルギー省)	17/4	18/2	18/3	18/4
注：ポゴタのレギュラーガソリン1ガロン当たり	8,433	9,042	9,039	9,039
(10) 自動車販売台数 (単位：台，出所：ECONOMETRIA)	17/4	18/2	18/3	18/4
(ア) 単月	17,098	18,350	19,572	20,209
(イ) 年内累計	73,340	34,797	54,369	74,578